

令和4年度 地理歴史科 「世界史A」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年A～D・G組 選択者
教科書	世界史A（実教出版）	副教材等	グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）

1 学習の到達目標

歴史的な思考力を培い、かつ歴史に対して興味関心を持たせる。世界の諸地域の関係が現在のようになったのは何故かを学ぶ。現代が、前の時代と違うどのような特色を持っているのかを理解する。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	近代のヨーロッパ・アメリカと世界の変動	19世紀の世界の一体化と日本	アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 東アジアの変容と日本の近代化	・定期考査 ・提出課題 ・授業への参加
	5		二つの世界大戦	激変する社会と帝国主義 第一次世界大戦とロシア革命	
	6		第1回考査		
	7	地球社会と日本	二つの世界大戦	戦間期のヨーロッパとアメリカ 民族運動の高まり	・定期考査 ・提出課題 ・授業への参加
	8			第二次世界大戦	
	9		第2回考査		
		地球社会と日本	第二次世界大戦の世界と日本	冷たい戦争	・定期考査 ・提出課題 ・授業への参加

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10		現代の世界	アジア・アフリカ諸国の独立と混乱 多極化の進展と冷戦体制の崩壊	
	11			統合へ向かうヨーロッパ アメリカ・ラテンアメリカの動向 西アジア・アフリカの混迷	
	12			南アジア・東南アジア・オセアニアの動き	
		地球社会と日本	第3回考査		
	1	地球社会と日本	現代の世界 持続可能な社会をめざして	大国化する中国と東アジアの変動 巨大技術と人間 人が人らしくあるために 環境問題と私たち なお続く紛争	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・提出課題 ・授業への参加
	2				
	3				

3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的事象をその背景や因果関係、現代に与えた影響等を踏まえて理解している。 ・地図、写真、史料などから歴史的事象や意義を読み取る技能が身につけている。
思考・判断・表現	歴史的事象の背景や因果関係、現代に与えた影響等を考察し、理論的に説明することができる。
主体的に学習に取り組む態度	世界各地の歴史・文化に興味を持ち、様々な側面から歴史的事象を探究する。

4 評価の方法

評価の中心は全3回の定期考査である。必要に応じて、課題提出などを評価に加えることもある。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

世界史は学習量が膨大でいくらでも掘り下げられるので、勉強しだすときがありません。まずは優先順位をつけて重要な順に押さえることをお勧めします。
また、入試のためのみならず、現代の社会について理解し考察できるようになるために、そして、見識を広げて生活を豊かにするために世界史を学んでくれると嬉しいです。